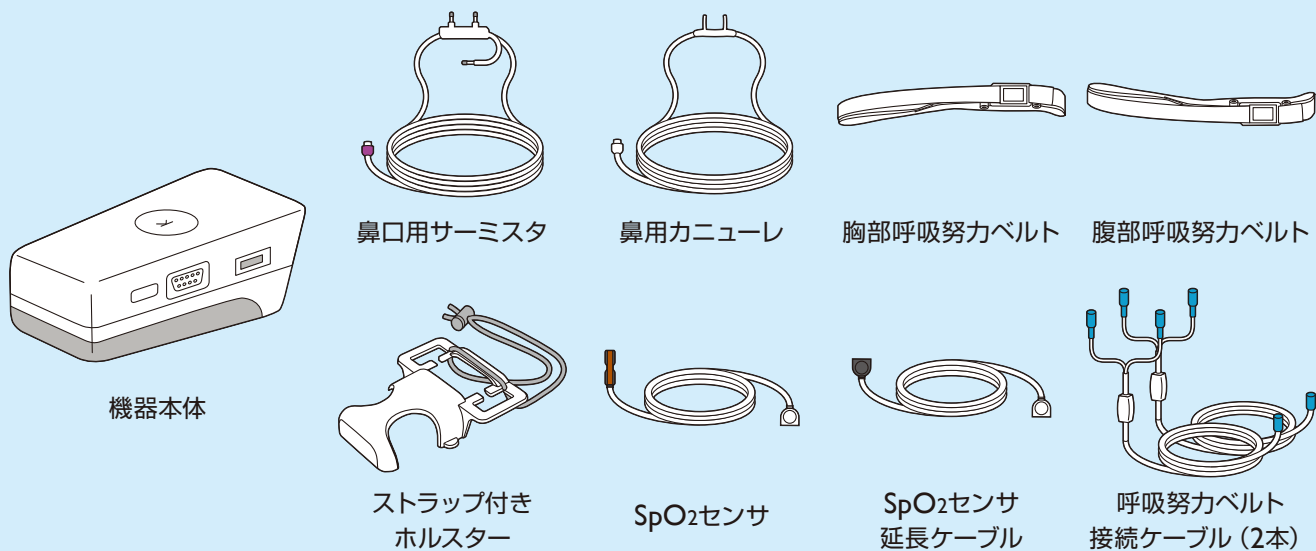


※ 本書は取扱説明書にかわるものではありません。必ず正式な取扱説明書をご覧ください。

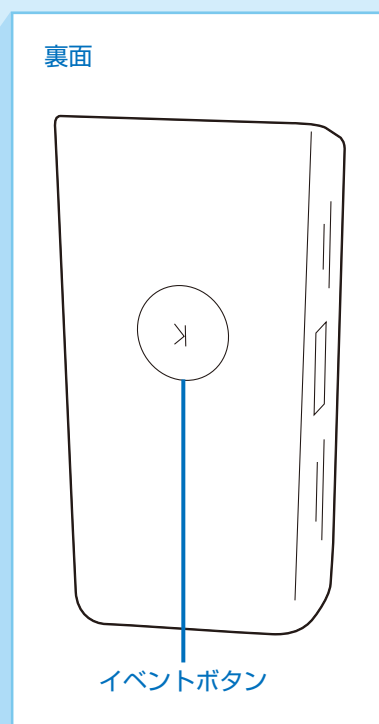
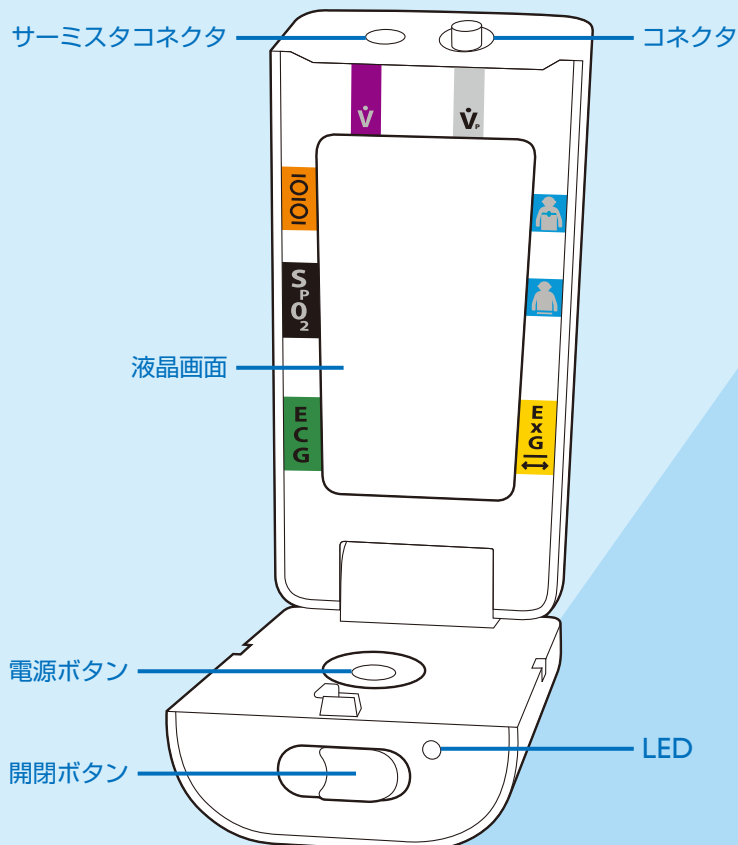
1 付属品名称／各部の名称

付属品名称

「簡易検査」を行うため必要な物品一覧です。
 以下の付属品が、すべて揃っていることを確認してください。



各部の名称

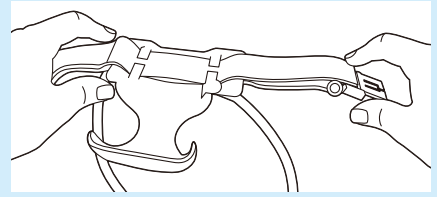


2

装着方法

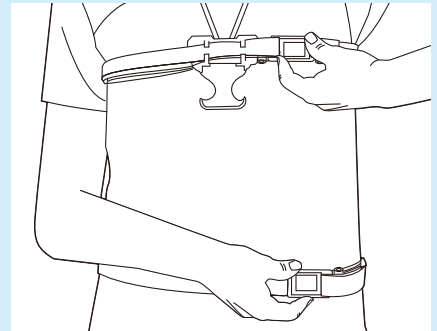
ホルスターへの取付け

胸部呼吸努力ベルトをホルスターの差込穴に通して、前から後に向けて差し込みます。



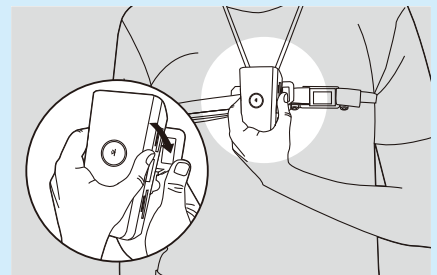
呼吸努力センサの装着

ストラップを首にかけ、胸部呼吸努力ベルトを胸部に装着してからベルトを軽く締めます。次に、腹部呼吸努力ベルトを腹部へ装着します。首の後ろからストラップの長さを調節します。ベルトのプラスチック部分はへその上に、ねじれないよう腹部に巻き付けます。ベルトはリラックスした状態で緩みや不快感がないよう装着してください。



本体固定

機器本体にあるボタンが前に向くように、ホルスターにカチッと音がするまでしっかりと本体を取り付けます。

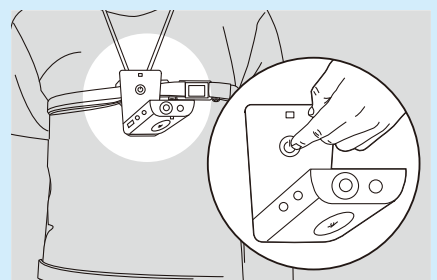


電源オン ※データの記録が開始されます。

本体の上面にある開閉ボタンをスライドさせ、画面が見えるように開き、電源ボタンを1回押して電源を入れます。

しばらくすると、本体画面上にセンサの接続確認ができる接続インジケータが表示されます。



装着しながら、センサと本体との接続確認ができます。

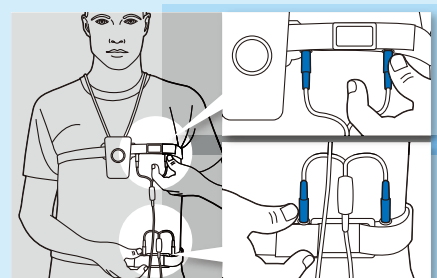


3

各センサの装着 (1)

胸部と腹部コネクタの接続

胸部呼吸努力ベルトの差込口に接続ケーブルを2本差し込みます。他方のコネクタを本体の  に差し込みます。同様に、接続ケーブルを腹部ベルトに差し込んだ後、他方のコネクタを本体の  に差し込みます。センサが正しく接続されると、画面上の胸部と腹部の接続インジケータの点滅が停止します。

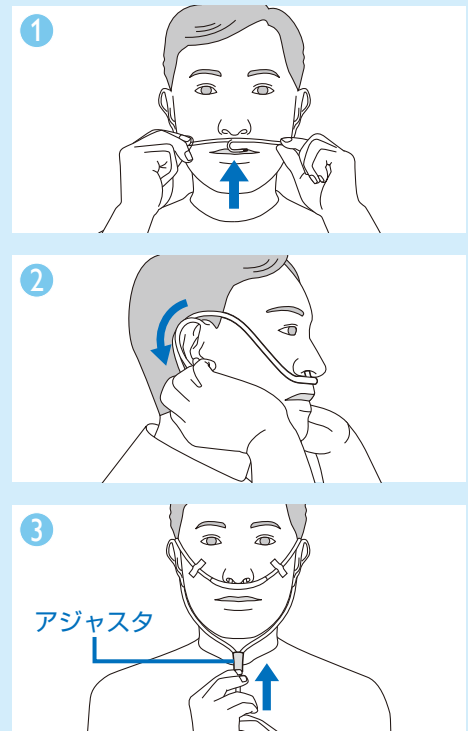


3 各センサの装着 (2)

鼻口用サーミスタの装着 ※このセンサを使用しない場合があります。

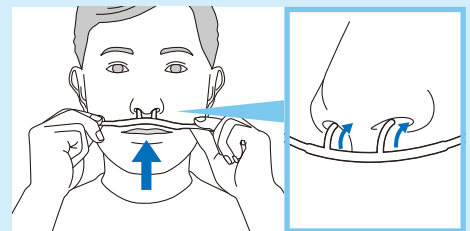
- 1 センサ部分を曲げて唇に当たらないよう、口の前約5mmの位置に固定します。
- 2 ケーブルを両耳の後ろに掛けてから顎の下にまわします。
- 3 アジャスタをスライドさせて顎の下で固定します。
必要に応じて、サーミスタやカニューレをサージカルテープで両頬に固定します。

鼻口用サーミスタケーブルを本体の接続部 **V** に差し込みます。センサが正しく接続されると、画面上にあるサーミスタの接続インジケータの点滅が停止します。



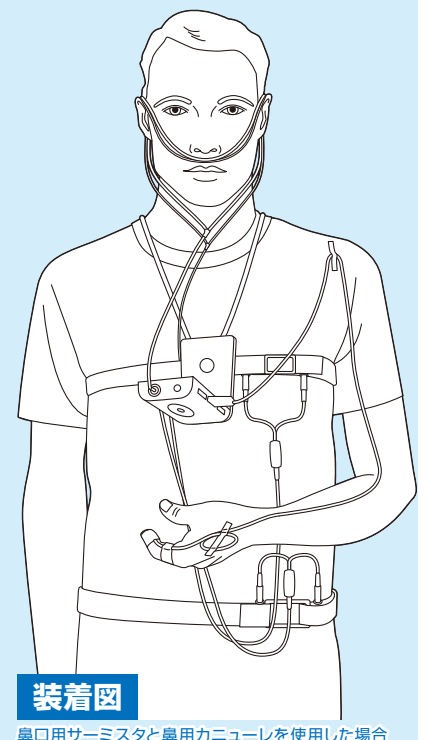
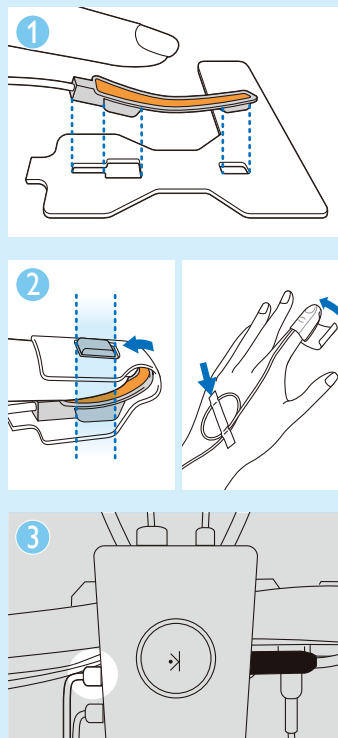
鼻用カニューレの装着 ※このセンサを使用しない場合があります。

カニューレの突起部分を鼻の穴に入れ、サーミスタと同様に止めます。カニューレを本体接続部 **V** に差し込みます。センサが正しく接続されると、画面のカニューレ接続インジケータの点滅が停止します。



SpO₂センサの装着

- 1 専用テープの剥離紙を取り、粘着面を上にして台に置きます。SpO₂センサの突起部が、専用テープの切り込みにはまるようにあわせて固定します。
- 2 利き手ではない方の人差し指をセンサの下半分にあて、上半分を専用テープごと爪の方へ、突起部の上下が同じ位置に揃うように折り曲げます。残りのテープを指に巻き、余ったコードは手の甲にサージカルテープで固定します。*
- 3 SpO₂センサケーブルと延長ケーブルを接続してから、本体のSpO₂接続部 **S_{PO2}** に差し込みます。



装着図

鼻口用サーミスタと鼻用カニューレを使用した場合

※コードを固定する時は、テープがはずれないよう手を軽く握りながら止めます。

4 検査開始

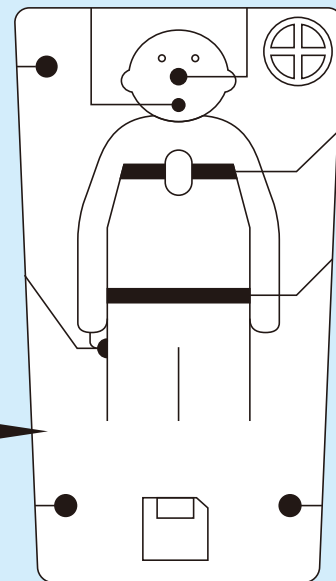
装着確認

すでに機器の電源は投入され、記録は開始されています。全てのセンサが正しく装着されていることを確認してください。本体の上面にある開閉ボタンをスライドさせ、画面上の接続インジケータが点滅していないことを確認してから、本体を閉じます。

以下の部分が点滅している場合は、センサの装着不良が考えられます。センサの取付けを確認してください。

SpO2	カニューレ	サーミスタ	胸部ベルト	腹部ベルト

そのまま横になってお休みになり検査終了まで電源を切らないでください。

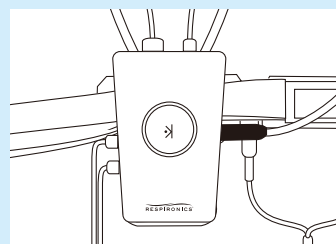


5 記録中の操作と検査終了

イベントボタンを押す

本体前面のイベントボタンは、以下のような時に1回押してください。

- (例) 寝る時
- 途中で起きた時(トイレなど)
- 朝起きた時

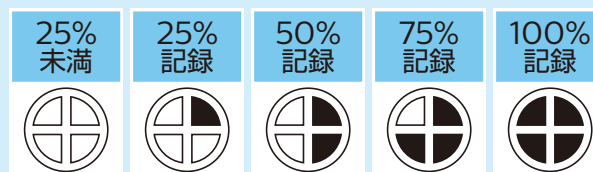


グッドスタディインジケータ

※このマークは使用しない場合があります。

検査終了時に、任意の検査時間に対し良質なデータが記録できているか5段階で表示します。

本機能については医療機関の指示に従ってください。



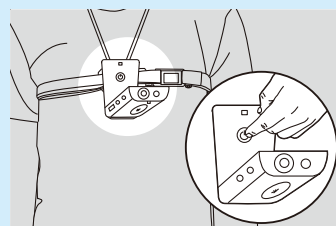
※ディスプレイ右上に丸いアイコンが表示されます。

検査が終了したら・・・

本体の上面にある開閉ボタンをスライドさせ、画面が見えるように開き、電源ボタンを約3秒間長押しして本体の電源を切ります。

これで記録は終了します。

センサ類を全て外し、所定のケースに入れます。



● フィリップス・レスピロニクス合同会社は、2019年4月1日付けで株式会社フィリップス・ジャパンと合併することを予定しております。合併後の商号は、株式会社フィリップス・ジャパンとなります。

製造販売業者 **フィリップス・レスピロニクス合同会社**
 本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare
 お問い合わせは地域の営業所・出張所・駐在まで
 ※営業所・出張所・駐在の連絡先は以下のURLで公開しています
www.philips.co.jp/PRJ-Office

販売名: アリス PDx
 医療機器認証番号: 22100BZX01027000
 管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

© 2012 Philips Respironics GK 181220 R3-PDF